

2026年5月19日

全国共済農業協同組合連合会 農林中央金庫
農林中金全共連アセットマネジメント株式会社

日本株式を対象とした食・農・地域をテーマとするインパクトファンドへの投資について

全国共済農業協同組合連合会（以下“JA共済連”、代表理事理事長：村山美彦）と、農林中央金庫（代表理事理事長：北林太郎）は、農林中金全共連アセットマネジメント株式会社（以下、“NZAM”、代表取締役社長：八木正展）が運用する国内上場株式を投資対象としたインパクトファンド（以下「本ファンド」）への投資を行いましたので、お知らせいたします。

■本ファンドの概要

運用会社	NZAM
投資対象	国内上場株式
投資額	150億円（JA共済連、農林中央金庫 合計）
本ファンドの特徴	<p>本ファンドは、国内の食・農・地域に関連する社会課題に取り組み、これらの分野でプラスの効果を生み出し、さらに企業価値向上の両立が期待できる国内上場企業への株式投資を通じて、食と農を支え豊かなくらしと活力ある地域社会に貢献することを目指します。</p> <p>具体的には、「強靱な食料システム」「持続可能な農業」「豊かで安心な地域社会」の3つのテーマを設定し、投資先企業に対しては、これらのテーマにプラスの効果を生み出してゆくよう建設的な対話を実施します。</p> <p>また、運用会社であるNZAMは、食・農・地域に関する専門的知見を有する株式会社農林中金総合研究所（代表取締役社長：高義行）と連携し、社会環境や政策動向を踏まえた投資戦略のアップデートや企業との対話の深化など、投資プロセス全体の高度化に努めてまいります。</p>

昨今の国内の食料・農業・地域社会を取り巻く環境は、国際情勢の不安定化や気候変動による異常気象の頻発化、資材価格の高騰、人口減少や高齢化など厳しさが続いています。

JA共済連と農林中央金庫は、農林水産業を支える協同組織の一員として、今般、これら厳しい環境の改善に向けNZAMが開発した本ファンドへの共同投資に至ったものです。

引き続き、農林水産業の発展に貢献するため、今後も投資を通じて様々な環境・社会課題の解決に貢献できるよう取り組んでまいります。

○ 本ファンド投資にかかる各団体のコメントは次のとおりです。

<p>J A 共済連</p>	<p>本会は、農業の振興を目的とし、豊かで安心して暮らすことのできる地域社会づくりに貢献することを事業使命の一つに掲げております。</p> <p>具体的には、事業理念・使命の実践を通じて農業と地域社会の持続的発展を実現するため「保障・リスク」「農・食」「地域社会」「環境」「人権」を重点領域に定め、ステークホルダーの皆様とともに持続可能な成長の実現に向けた取り組みを進めております。</p> <p>資金運用においても、取り巻く環境変化を踏まえ、安定的な収益の確保を基本とするなかで、国内外問わず社会課題解決に資する責任投資に取り組んでおり、今回の投資は、その一環となります。</p> <p>本ファンドへの投資により、国内の農業・食料・地域社会に貢献するとともに、引き続き J A グループの一員として農業と地域社会の持続的発展の実現や、地域社会を構成する一員としての社会的役割を果たしていくため、資金運用における責任投資を進めてまいります。</p>
<p>農林中央金庫</p>	<p>当金庫はパーパス（私たちの存在意義）を「持てるすべてを「いのち」に向けて。～ステークホルダーのみなさまとともに、農林水産業をはぐくみ、豊かな食とくらしの未来をつくり、持続可能な地球環境に貢献していきます～」と定めています。パーパス実現のための重要課題（マテリアリティ）として、強靱な食料システムの実現、国内外での“豊かな”くらしの実現等掲げており、投融資先へのサステナブルファイナンスやエンゲージメントを通じて食農バリューチェーン全体を持続可能なものへ移行（トランジション）させていくことにより、それらの達成を目指しております。国内外の投資においても、安定的な収益の確保を基本としつつ環境・社会課題解決に資するサステナブルファイナンスを推進しており、今回、その一環として本ファンドへの投資を行いました。</p> <p>今後も、当金庫は、サステナブルファイナンスを通じ、J A グループの一員として、農林水産業や豊かな食とくらしの持続的発展に貢献してまいります。</p>
<p>N Z A M</p>	<p>当社は、経営理念において、あらゆるステークホルダーの皆様の中長期的な利益と、持続可能な環境社会の構築が好循環している「みのりある豊かな未来」を目指すことを掲げており、E S G ステートメントにおいて、「気候変動・自然資本」、「地方創生」、「人権・多様性」をサステナブル重要課題（マテリアル課題）として特定し、責任投資やスチュワードシップ活動等に取り組んでいます。</p> <p>当社は J A グループの資産運用会社として、農林水産業や地域社会を基盤としており、本ファンドの運用を重要な使命の一つと位置付けております。今後も投資家のお客様と協働しながら、「みのりある豊かな未来」の実現に貢献してまいります。</p>

【本件に関するお問い合わせ先】

J A 共済連 調査広報部 事業広報 G TEL:03-5215-9133

農林中央金庫 経営企画部 広報コミュニケーション班 TEL:03-6362-7172

N Z A M 企画部 TEL:03-5210-8500